

三月、私の勤務する学校でも、厳粛な中、卒業式が行われ、多くの生徒がそれぞれの道に旅立って行きました。

私自身もそうであった通り「卒業の時」は「これまでお世話になった方々への感謝の意をあらためてもつ時」でもあります。

そこで一つ、みなさんに心あたたまるエピソードを紹介いたします。卒業式後のある日、バス会社の方が学校にいらっしやいました。様々なお話をする中、最後にバス会社の方がこんなお話をされました。

「卒業式の日、卒業する中学生たちの何人かがスクールバスの運転手さんに感謝状を贈ってくれました。」

運転手さんは感激し、「一生懸命やってきてよかったなあ」と、心から感じたそうです。誰に言われたわけでもなく、友達と相談し、三年間のお礼を感謝状という形で表したのでしよう。

私たち自身、こんな素晴らしい生徒とともに学校生活を送ることができ、幸せだったと感じるとともに、子どもからとても大切なことを教わったと背筋が伸びる思いでした。

現代の私たちは、表現力が乏しいとよく言われます。感謝の気持ちはもっていても、言葉にすることが恥ずかしかったり、別に言わなくても

…と想ってしまったりすることも少なくありません。

これからは、この子たちの純粋な心とあふれる行動力に学び、しっかりと思いを伝えられるような人になりたいと強く思います。

私たちは生まれる前から、たくさんの人たちに支えられ、今を生きています。そんな中、誰もが感じ、持っている「感謝の気持ち」を自分なりの言葉や方法で伝えると、互いに「温か」で「幸せ」な気持ちになります。そして、人と人との結びつきが一層強まります。

別れや巣立ちの季節に、自分の気持ちをしつかりと伝えることができましたか？

今さら…と思わずに、それぞれが新しい生活に追われ、疲れも見え隠れする今だからこそ、改めて精一杯の感謝の気持ちを表しましょう。

互いに温かく幸せな気持ちになれるはずですよ。

最後に、大切なことを教えてくれた素晴らしい卒業生達に、心から「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えさせていただきます。

連載・青少年健全育成シリーズ 第311回

「感謝の気持ち」

※先月号の青少年健全育成シリーズ「心を育てる」は第298回と表記していましたが、正しくは310回の誤りでした、お詫びして訂正いたします。

青少年への声かけ・あいさつ運動の推進
『大人も子どももすすんであいさつをしよう』

毎月第1日曜日は「家庭の日」

毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。

青少年育成都留市民会議編集委員

広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています（10,300部発行）ので、多くの方の目に触れます！

問合せ先：総務課 法制広報担当

広告料金

掲載場所	印刷色	金額 / 枠	備考
裏面	カラー	20,570	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,280	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。
掲載状況につきましては、下記をご参考としてください。
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄